

(一社)宮城県病院薬剤師会 令和8年度第1回 妊婦授乳婦領域小委員会研修会

妊婦・授乳婦領域

医薬品情報の利用と薬物療法支援を学ぼう！

2026年11月28日(土)15:00～17:00

参加費:無料

Zoom Webinar
配信

本研修会では、妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師の認定取得及び業務に必要な、医薬品情報収集・評価・情報提供について、ならびに、妊婦・授乳婦への適切な薬物療法の支援について、ご講演いただきます。

QRコード・URLよりご登録ください。事前にご質問を受け付けます。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_-fxqiRJaSGmmDYD61zDrdA



座長:(一社)宮城県病院薬剤師会 妊婦授乳婦領域小委員会 永澤 佑佳

一般講演1 15:00～15:30

「妊婦・授乳婦認定薬剤師への歩み

—妊娠・授乳期の医薬品情報と適正使用に向けた取り組み—」

広島市立広島市民病院 薬剤部 重里 瑛莉子 先生

一般講演2 15:30～15:50

「5つのデータベースを利用したリトドリン製剤の処方動向調査」

坂総合病院 薬局 小倉 知恵美 先生

座長:(一社)宮城県病院薬剤師会 理事 小原 拓

特別講演 15:50～16:50

「産婦人科診療ガイドライン産科編2026

～CQ104-1～5を中心とした主な改定点と実臨床での活用のポイント」

東京かつしか赤十字母子医療センター 院長 鈴木 俊治 先生

Webディスカッション 16:50～17:00

「妊婦・授乳婦領域 医薬品情報利用と薬物療法の支援について」

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 領域 II-3 (0.5単位)、V-3 (0.5単位) (予定)

日病薬妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師認定申請対象講習会(1単位) (予定)

- ・申込時に、氏名、施設名、メールアドレス、薬剤師登録番号、研修単位の必要が必要です。
- ・メールアドレスは事務連絡のため、必要により宮城県病院薬剤師会事務局に開示いたします。
- ・日病薬非会員の方で研修単位が必要な方は、事前に会員管理システムに登録をお願いします。
- ・キーワードを複数回アナウンスするので控えてください。
- ・講演開始後15分以降の入室、終了後にキーワードの入力がない場合は研修単位が発行されません。
- ・研修単位は研修会で表示されるURLまたは2次元コードから、HOPESSにログインして申請してください。
キーワードの入力も必要です。申請がない場合は単位が発行されません。
- ・専門領域の受講証はメールにて送付いたします。

主催:(一社)宮城県病院薬剤師会

問い合わせ先:妊婦授乳婦領域小委員会 委員長 畠山綾子 E-mail: hatakeyama-aya@hospital.city.sendai.jp (■を@に)